

令和 7 年度

特徴ある事業

市民の命を守る取り組みを推進します	1
吉祥寺のまちづくりを次の段階へ進めます	3
戦後 80 年にあたり平和啓発を充実します	5
走り続けて 30 年 さらに愛されるムーバスを目指します	6
私立幼稚園などに通う子どもたちの保護者に対する補助金を拡充します	7
森の恵みを感じ、日々の暮らしの中で緑を楽しむ機会を創出します	8
DXでさらに便利な市役所を目指します	9
一人ひとりのニーズに合わせたシームレスな就労支援を推進します	11
地域と共により良い学校づくりを推進します	12

市民の命を守る取り組みを推進します（１）

防犯・防災対策の支援など、全市民の命と安全・安心な暮らしを守る取り組みをさらに推進します。

新規

①まちぐるみで犯罪ゼロを目指す！ 防犯対策などの推進

総務費

予算額 1521万円

住まいの防犯対策に係る費用を補助します。

（防犯カメラ、カメラ付きインターホンの設置など）

引き続き、闇バイト・強盗ゼロに向けた啓発も行います。

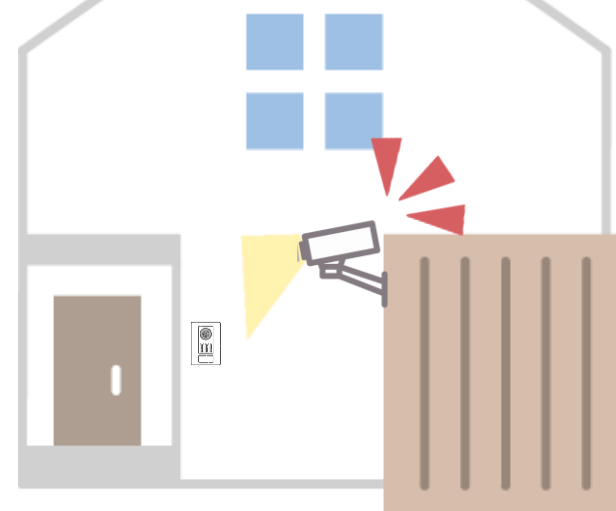
※東京都補助事業を活用して行うため、内容を変更する場合があります。



住まいの防犯対策補助

最大 **5** 万円

（東京都補助を含む）



市民の命を守る取り組みを推進します（２）

防犯・防災対策の支援など、全市民の命と安全・安心な暮らしを守る取り組みをさらに推進します。

新規

②携帯トイレ備蓄に関する意識啓発

消防費

予算額 2626万円

災害時における「自助」の力を高め、在宅避難を推進するため、市民の防災備蓄に関する意識を高めます。

内容

携帯トイレの無料配布
※全世帯に引換券を配布
(1人当たり5回分)

対象

市民



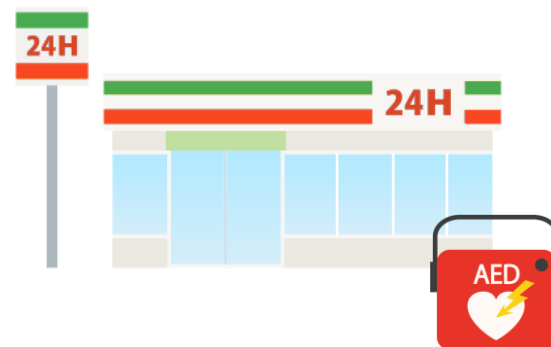
新規

③24時間利用可能なAEDの設置

総務費

予算額 305万円

市と事業者との包括連携協定を活用し、市内のコンビニエンスストアにAEDを設置します。



担当課

② 防災安全部防災課

☎ 0422-60-1821

③ 防災安全部安全対策課

☎ 0422-60-1916

吉祥寺のまちづくりを次の段階へ進めます（１）

吉祥寺パークエリアで、公共交通利用者や歩行者の安全で円滑な歩行環境の確保をはじめ、まちの魅力の向上に向けて、将来像などの策定に取り組みます。

レベルアップ

① 吉祥寺パークエリアまちの将来像の立案 および地域展開

総務費
予算額 5 1 2 5 万円

※既存事業費含む

まちづくりへの機運醸成に向けた社会実験の実施や、まちの再整備を目指し、市民やまちの関係者間の対話を通じた将来像立案に着手します。

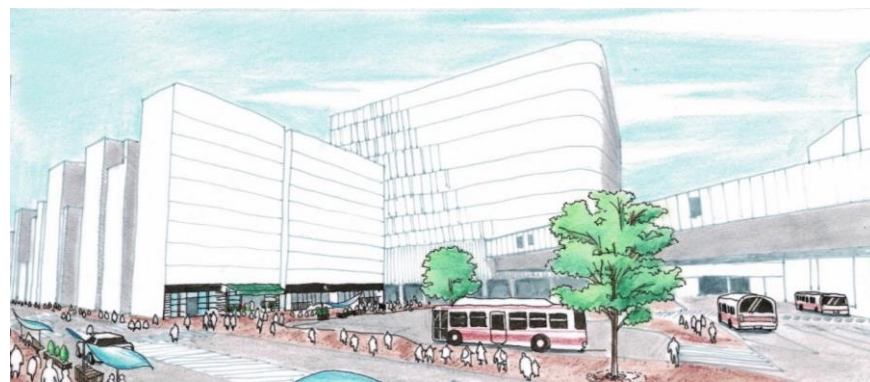


継 続

② 吉祥寺駅南口周辺交通体系検討

土木費
予算額 1 2 2 9 万円

「吉祥寺駅南口交通環境基本方針」の策定に向けた検討を行います。



「吉祥寺駅南口交通環境基本方針の策定に向けた考え方」より

担当課

- ① 総合政策部資産活用課
- ② 都市整備部吉祥寺まちづくり事務所

☎ 0 4 2 2 - 6 0 - 1 9 8 2

☎ 0 4 2 2 - 2 1 - 1 1 1 8

吉祥寺のまちづくりを次の段階へ進めます（２）

吉祥寺イーストエリアにおいて、本町コミュニティセンター移転に合わせた施設複合化の検討や喫煙所の設置などによる環境美化を進め、安全・安心なまちづくりを推進していきます。

新規

③本町コミュニティセンター移転 および複合化施設整備の推進

総務費

予算額 3818万円

コミュニティセンター、中高生世代の居場所、にぎわい機能などを複合化した施設の基本設計を実施します。

レベルアップ

④喫煙所の設置と路上禁煙地区の追加指定

衛生費

予算額 5581万円

※既存事業費含む

令和7年4月から喫煙所（喫煙トレーラーハウス）を1カ所設置するとともに、路上禁煙地区を追加指定し、まちの美化、受動喫煙対策を推進します。



喫煙トレーラーハウス（吉祥寺駅南口）

担当課

- ③ 市民部市民活動推進課、総合政策部資産活用課、子ども家庭部児童青少年課、防災安全部安全対策課
- ④ 環境部ごみ総合対策課

☎ 0422-60-1830（市民活動推進課）

☎ 0422-60-1802

戦後 80 年にあたり平和啓発を充実します

予算額

752 万円

※既存事業費含む

今年には戦後 80 年の大きな節目の年です。二度と戦争を繰り返さないため、全市民を対象として戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝えていく平和啓発を推進します。

青少年平和交流派遣

市内在住・在学の中高生などを長崎県に派遣します。

子ども向けリーフレット作成

子ども向けの平和啓発リーフレットを作成します。

特設サイト開設

三鷹市と連携して、両市内の戦跡などを紹介する特設サイトを開設します。

平和サミット（仮称）

『次世代につなぐ』をテーマに、多摩地域 26 市合同で平和サミット（仮称）を公開で実施します（予定）。



令和 4 年度 武蔵野市青少年平和交流派遣団の様子

新規

走り続けて30年 さらに愛されるムーバスを目指します

土木費

予算額

605万円

コミュニティバス「ムーバス」は、令和7年11月に1号路線（吉祥寺東循環）の運行開始から30周年を迎えます。年間を通じて、さまざまな記念事業などを実施します。

もっと便利に

次に来るバスの運行状況を表示するデジタルモニターを吉祥寺駅北口のバス停に設置し、利便性の向上を図ります。

デザインマンホール設置

ムーバスデザインのマンホール蓋を吉祥寺駅北口付近に設置します。マンホールカードも発行予定。

30周年記念式典（11月）

デザインマンホールや記念ヘッドマークなどをお披露目します。



吉祥寺駅北口とムーバス（20周年当時）

担当課

都市整備部交通企画課

☎0422-60-1859

私立幼稚園などに通う子どもたちの 保護者に対する補助金を拡充します

予算額

1 億 1 4 2 4 万円

※既存事業費含む

幼児期は、子どもにとって最も重要な発達時期の一つです。
保護者の負担軽減とともに、私立幼稚園などの幼児教育の充実を図るため、補助金を増額します。

対象

私立幼稚園、認定こども園などに通う市内在住の幼児

補助上限額

月額 4 0 0 0 円 ▶ **5 0 0 0** 円

※東京都補助金と併せて支給します。

月額 1 8 0 0 円～6 2 0 0 円

保護者の住民税所得割額に応じて補助額が異なります。



森の恵みを感じ、日々の暮らしの中で緑を楽しむ機会を創出します

遠野市の木材を活用し、木製品とのふれあいを通じて、木材の良さや役割を学ぶ木育を推進します。同時に、今ある緑を守りながら、質の高い緑空間を創出します。

新規

①『遠野の森』木製おもちゃの誕生祝い品贈呈

衛生費

予算額

460万円

森林環境譲与税を活用し、新たに市民となるお子さんの誕生祝い品として、友好都市・遠野市の木材で作ったおもちゃを贈呈します。



木製おもちゃ（イメージ）

新規

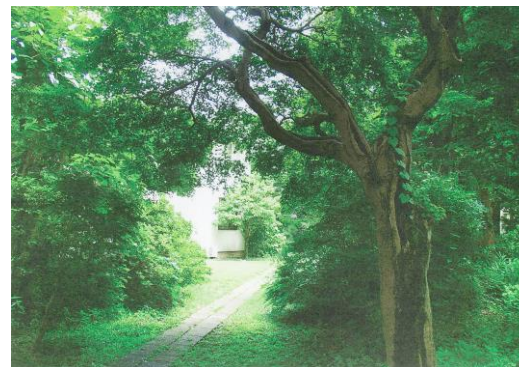
②既存の緑を生かした十一小路緑地の整備

土木費

予算額

2億5424万円

吉祥寺東町2丁目に、防火水槽も備えた「十一小路緑地」を整備します。既存樹木を生かした緑豊かな憩いの空間を創出します。



整備予定地に残る既存樹木

担当課

① 環境部環境政策課

☎0422-60-1841

② 環境部緑のまち推進課

☎0422-60-1864

DXでさらに便利な市役所を目指します（1）

デジタル技術を活用してDXを推進し、市民サービスの向上を図ります。

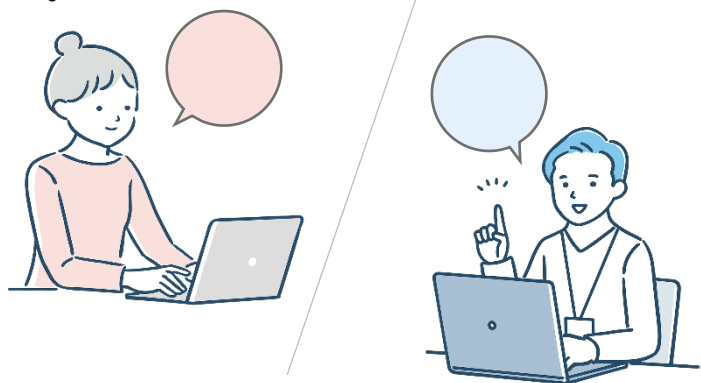
新規

①オンライン相談システムの導入

総務費

予算額	150万円
-----	-------

法律相談や保育園入園に関する相談などについて、予約から相談開始までを利用者が簡便にできるシステムを導入し、市役所に行かなくても相談できるようにします。



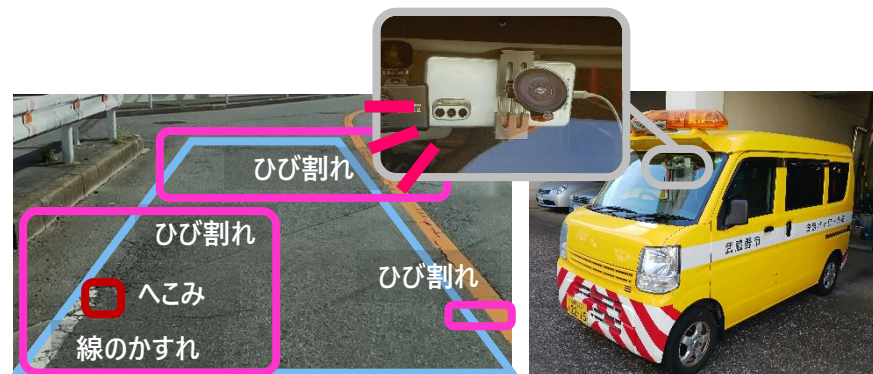
新規

②道路の自動点検システムの試行

土木費

予算額	401万円
-----	-------

AI技術を活用した自動点検システムを試行導入し、より一層の安全・安心な道路サービスを提供するとともに、維持管理コストの削減や業務効率化を図ります。



スマートフォンを取り付けた車両で走行し路面のへこみ、ひび割れなどをAIで検出

担当課

- ① 総務部情報政策課、市民部市民活動推進課、子ども家庭部子ども育成課
- ② 都市整備部道路管理課

☎ 0422-60-1805（情報政策課）

☎ 0422-60-1857

DXでさらに便利な市役所を目指します（2）

デジタル技術を活用してDXを推進し、市民サービスの向上を図ります。

新 規

③保育施設の一時預かり事業への WEB予約システムの導入

民生費

予算額	369万円
-----	-------

WEB予約システムを導入し、市内の一時預かり事業の情報を一元管理することで、保護者の利便性向上と職員の業務効率化を図ります。



一時預かり事業の様子

新 規

④地域子ども館におけるDXの推進

民生費

予算額	669万円
-----	-------

学童クラブに児童の入退室管理や保護者との連絡機能を有したシステム、あそべえ・学童クラブにファイルサーバーを導入し、保護者の利便性向上と職員の業務効率化を図ります。



学童クラブの様子

担当課

③ 子ども家庭部子ども育成課

☎ 0422-60-1843

④ 子ども家庭部児童青少年課

☎ 0422-60-1985

一人ひとりのニーズに合わせた シームレスな就労支援を推進します

予算額

2693万円

※既存事業費含む

生活困窮者向けの就労準備支援や市役所で受け入れる障害者実習など、就労に困難さを抱える方を対象とする既存の取り組みを整理し、一人ひとりのニーズに合わせた一体的な就労支援を推進します。

一人ひとりに合わせた切れ目ない支援へ

「働く」ことに何らかの困難さを抱える方へ、仕事スキル習得の場の提供や仕事へのマッチング、受入先の開拓など、一体的な支援を行います。



専用ワーキングスペースを新設

障害者雇用や障害者実習、就労を目標とした作業を行うための新たなワーキングスペースを市役所庁舎内に新設します。



地域と共により良い学校づくりを推進します

予算額

1 8 4 4 万円

※既存事業費含む

学校・家庭・地域などさまざまな立場から求められる学校の姿を話し合い、その実現に向けて取り組む

新たな「開かれた学校づくり協議会」を市立小・中学校全校に拡充します。

地域の特色を生かした学校づくりをさらに推進します。



モデル校での協議会の様子

新たな「開かれた学校づくり協議会」

学校運営のパートナーとして、地域が主体的に学校づくりに参加する仕組み。
学校長をはじめとする多様な委員 12 名が、学校運営について継続的に熟議します。
令和 6 年度まではモデル校 2 校で試行的に活動しています。

